

あわみなと通信

暮らしを支える港湾と空港の話

みなと報告

撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業 完成式典を実施

平成18年度より整備を進めてきた、撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業が平成29年9月29日に完成し、12月17日（日）に徳島県鳴門市のBOAT RACE鳴門にて、国会、県議会、市議会の議員の皆さま、地元関係者の方々をお招きし、事業の関係者約160名が参加して完成式典を盛大に開催いたしました。

本事業は、病院・学校などの公共施設や住宅が集中する、鳴門市中心地域の貴重な生命・財産を津波・高潮から守ることを目的として、既存堤防の嵩上げや液状化対策のほか、大型の陸閘については電動化、自動化を行いました。今回の整備により、堤防2,590mを改良し、設計津波に対する防護面積は約330ha、防護人口は約10,200人となり、完成にあたって地元住民をはじめ、地元企業の方からも喜びの声をお聞きすることができました。

飯泉徳島県知事から「本事業が早く完成することを待ち望んでいた」との挨拶があり、地元の泉鳴門市長からは「新しい技術の活用など、防災機能を確保しつつ、親水性や景観にも配慮して施行頂けたことをとても深く感謝している」との挨拶をいただきました。

この後、事業概要の説明、四国地方整備局長より飯泉知事へ目録の引渡し、地元小学校の児童を交えてのテープカットを行い、大型スクリーンを使用して、地域の声やこれまで事業に携わっていただいた方々の紹介をまとめたエンドロールの上映を行いました。

式典には、BOAT RACE鳴門のマスコット「なるちゃん」とテレビ鳴門のマスコット「ムヤくん」も駆けつけてくれたり、サプライズで鳴門市阿波踊振興協会の「鳴門市連」による阿波踊りが披露されたりと、本事業の完成をともに祝っていただき、式典を華やかに締めくくっていただきました。

式典全体を通して、地域、行政、工事関係者等が一体となった完成式典を披露できたと感じております。



目録の引渡し



テープカット

INDEX▶

- みなと報告 1
撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業 完成式典を実施
- みなとインフォメーション 2
撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業について
- なるほどみなと講座 3
海岸保全施設の施工上の工夫
- みなと通信 4
報告「南海トラフ地震を想定した訓練を実施」
報告「撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業 パネル展示を実施」